

喜多方市ふるさと創生事業補助金 (活用事例)

ふるさと活性化事業

事例 1

山都おしごと広場

(事業年度) 平成28年度
(事業主体) やまと夢長屋
(事業内容) 児童・生徒を対象に地域の農商工業者が講師となって、パティシエやピザ職人、酪農家、大工、左官、重機オペレーター、消防士など13の職業体験を実施しました。子どもたちに学ぶことの意義や働くことの意義を育むことができたと同時に地域の方々、児童・生徒、農商工業者との交流を深めました。
(補助決定額) 66,000円



事例 2

『ふるさと再発見!』推進事業

(事業年度) 平成28年度
(事業主体) 『ふるさと再発見!』事業推進協議会
(事業内容) 各地区の有識者や一般の方々からの提供資料や聞き取り取材を通して得た多くの歴史的資料をもとに、「わがまち松山」を発刊するとともに、ドローンを使って地区の様子を撮影し、ブルーレイ化したものを作成し地区住民に配布しました。また、発刊を記念して、「発刊のつどい」を開催し、事業の経過報告会や松山町の古事に関わる創作むかし話の講演、また、三遊亭円福氏による落語会を開催しました。
(補助決定額) 500,000円



事例 3

第3回日中線しだれ桜延長ウォーク

(事業年度) 平成28年度
(事業主体) NPO法人日中線しだれ桜プロジェクト
(事業内容) 6キロコースと11.6キロコースに分かれて旧日中線跡地を歩き、上三宮地区にてしだれ桜の記念植樹を行いました。また、日中線記念館では到着した参加者全員に地元生蕎麦の振る舞いや地元グループによる野菜販売を行いました。
(補助決定額) 65,000円



喜多方市ふるさと創生事業補助金 (活用事例)

地域の賑わい創出事業

事例 1

下町北部祭り備品整備事業

- (事業年度) 平成28年度
(事業主体) 下町北部町内会
(事業内容) 地域の伝統を継承していくため、老朽化した長胴太鼓を新調しました。また、観光客と一緒に祭りを盛り上げるため、貸出用の法被を整備しました。
(補助決定額) 1,611,000円



事例 2

寺町町内会山車の修繕事業

- (事業年度) 平成28年度
(事業主体) 寺町町内会
(事業内容) 地域の伝統行事である祭礼等で使用していた山車が、老朽化のため歪みやきしみ、塗装剥げなどが生じていたことから、修繕しました。
(補助決定額) 1,822,000円



事例 3

大沢地区太鼓台復活事業

- (事業年度) 平成27年度
(事業主体) 大沢青年会
(事業内容) 五穀豊穰と村内安全を祈願する「熊野神社祭礼」の際に、昭和30年代まで運行されていた太鼓台を復活させるため、塩川町北三地区より譲り受けた旧太鼓台を修繕するとともに、祭囃子に必要な備品を整備しました。
(補助決定額) 2,000,000円

